

日本中小企業学会

2019年8月

会 報

No. 75

日本中小企業学会第 39 回全国大会に向けて

会長 岡室 博之

日本中小企業学会第 39 回全国大会は、2019 年 9 月 14 日・15 日に名古屋市の愛知学院大学名城公園キャンパスにおいて開催される。全国大会が中部地区で開催されるのは 6 年ぶりのことである。

今大会の統一論題のテーマは「事業承継と中小企業～大廃業時代を生き抜く中小企業～」である。事業承継は日本の多くの中小企業が直面する喫緊の課題のひとつであるが、実は老舗の家族企業の多い欧州諸国、創業者世代が引退・交代期を迎える途上国や移行経済諸国の中小企業にとっても同様に重要であり、現代の多くの国や経済に共通する政策課題であると言える。中小企業の世代交代や事業承継が本学会大会の統一論題として議論されるのは、第 30 回大会以来 9 年ぶりとなる。その間の状況変化や研究の進展を踏まえて、新たな知見が得られることを期待する。

統一論題のテーマは、林伸彦副会長・プログラム委員長（愛知学院大学）と関千里全国大会準備委員長（愛知学院大学）を中心として、プログラム委員会を設定された。統一論題セッションでは、神谷宣泰氏（名古屋市立大学）に後継経営者の課題、鉢嶺実氏（信金中央金庫）に技能・ノウハウ承継の問題、辻田素子氏（龍谷大学）と松岡憲司氏（龍谷大学）に京都の長寿企業の事業承継についてご報告いただく。また、それぞれのテーマについて、関連する分野の専門的知見を備える黒瀬直宏氏（嘉悦大学）、山田基成氏（名古屋大学）、高橋美樹氏（慶應義塾大学）を討論者として迎える。佐竹隆幸氏（関西学院大学）と渡辺俊三氏（名城大学）を座長として、有意義な議論が期待される。自由論題については、事業承継、起業、企業連携、公的施策、地域、情報関連企業、経営、企業成長の 8 分科会が設定され、20 件の報告が予定される。統一論題テーマに関連の強い報告もあり、活発な議論が行われることだろう。

今大会でも、信金中央金庫地域・中小企業研究所（松崎英一所長）の協賛を得て、「ASEAN 諸国の中小企業政策：マレーシアを中心に」のテーマで国際交流セッションを開催する。プトラ・マレーシア大学の Zariyawati Binti Mohd Ashhari 教授をお迎えして、マレーシアの中小企業の現状と課題についてご報告いただき、また国際協力機構の船橋學氏と日本貿易振興機構の関根成子氏からそれぞれ ASEAN 諸国の中小企業政策とマレーシアに進出する日本企業についてお伺いする予定である。マレーシアの大学の客員教授を務める弘中史子氏（滋賀大学）にセッションの司会を、三井逸友氏（嘉悦大学名誉教授）と足立文彦氏（金城学院大学名誉教授）にコーディネーターをお願いする。事業承継を含めて日本の中小企業政策に関する議論が高まっている中、新興国マレーシアを中心に ASEAN 諸国の中小企業政策について学び、議論することは、日本の政策のあり方を検討するためにも有意義であろう。

今回の全国大会も、多くの会員のご協力とご支援の下で準備が進められた。とりわけ、愛知学院大学の全国大会準備委員会と中部部会の役員・関係者の皆様には、ご尽力に心からお礼を申し上げたい。第 39 回全国大会では、これまで以上に多くの会員の参加を得て、統一論題・自由論題・国際交流セッションの各会場でも有益な時間を共有できることを期待している。

第 40 回会員総会および第 39 回全国大会のプログラム

来る 9 月 14 日（土）、15 日（日）に行われる第 40 回会員総会および第 39 回全国大会プログラムが決定いたしましたのでお知らせします。なお、正式のプログラムと『報告要旨』は、大会準備委員会より、大会案内とともに全会員に送付されます。

《統一論題：事業承継と中小企業～大廃業時代を生き抜く中小企業～》

【開催校・開催場所】 愛知学院大学名城公園キャンパス

住所：〒462-8739 名古屋市北区名城 3-1-1

電話：052-911-1011 E-mail：seci88@dpc.agu.ac.jp

大会準備委員会委員長 愛知学院大学 関 千里

【日程】2019年9月13日(金) 役員会、9月14日(土)～9月15日(日) 第39回全国大会

《第1日目》		9月14日(土)	
9:30	受付開始	受付：キャッスルホール1階入口、会員控室：1104教室	
10:00～12:00	自由論題報告(その1)	(キャッスルホール1階・2階)	
第1分科会	(1102教室)	【事業承継】	座長 堀 潔 (桜美林大学)
(1)	親族外承継を見据えた企業づくりの必要性	報告者	佐々木 真佑 (日本政策金融公庫)
		討論者	浅井 敬一朗 (愛知淑徳大学)
(2)	心理的オーナーシップ論による非親族承継の分類： 個人保証に着目した3類型	報告者	津島 晃一 (事業承継 Lab.)
		討論者	村上 義昭 (大阪商業大学)
(3)	中小企業経営者の健康に事業承継が及ぼす影響 —日仏比較研究—	報告者	亀井 克之 (関西大学)
		討論者	品田 雄志 (信金中央金庫)
第2分科会	(1103教室)	【起業】	座長 高橋 徳行 (武蔵大学)
(1)	ビジネスプランの磨き上げによる起業家の環境適合 —大阪市の創業支援施設利用者を事例として—	報告者	服部 繁一 (大阪経済大学)
		討論者	鹿住 倫世 (専修大学)
(2)	家庭の価値観と子の起業選択 —台湾のパネル調査を使用した分析の中間報告—	報告者	土屋 隆一郎 (帝京大学)
		討論者	文能 照之 (近畿大学)
(3)	中小ファミリービジネスにおける境界連結者の役割と起業プロセス	報告者	山本 聡 (東洋大学)
			小松 隆史 (小松精機工作所)
		討論者	大熊 省三 (関西学院大学)
第3分科会	(1203教室)	【企業連携】	座長 関 智宏 (同志社大学)
(1)	境界のマネジメント —中小企業のM&Aと境界連結者による信頼の形成—	報告者	川崎 綾子 (名古屋大学)
		討論者	井上 善海 (法政大学)
(2)	協同組合を活用した中小企業の技能承継円滑化に関する研究	報告者	中川 翔太 (明治大学大学院生)
		討論者	藤川 健 (兵庫県立大学)
(3)	地域中小企業による新たなプラットフォーム形成と地域振興に関する考察—神戸市の地域小規模事業者を中心に—	報告者	山下 紗矢佳 (神戸山手大学)
		討論者	許 伸江 (跡見学園女子大学)
第4分科会	(1204教室)	【公的施策】	座長 本多 哲夫 (大阪市立大学)
(1)	自治体中小企業政策担当職員に求められる専門性と人材育成の方向性—兵庫県の経営革新計画プロモーション事業を事例に—	報告者	近藤 健一 (兵庫県)
			武内 靖貴 (兵庫県)
		討論者	西浦 尚夫 (三重北勢地域地場産業振興センター)
(2)	「川崎モデル」とその波及による中小企業振興のためのエコシステムの創成	報告者	中村 吉明 (専修大学)
		討論者	太田 進一 (同志社大学)
(3)	取引先の立地別に見た中小製造事業所の特徴とその支援策 —大阪湾ベイエリアにおける実態調査より—	報告者	上田 恵美子 (神戸国際大学)
		討論者	和田 耕治 (日本大学)
12:00～13:30	昼食休憩	会員控室	(キャッスルホール1階1104教室)
	役員会	(アガスタワー5階2507教室)	編集委員会 (アガスタワー8階2825教室)
13:30～14:30	会員総会	アガスタワー10階アガスタワーホール	
14:30～17:45	信金中央金庫 地域・中小企業研究所協賛・国際交流セッション	(アガスタワーホール)	
	開会挨拶	松崎 英一氏 (信金中央金庫 地域・中小企業研究所長)	
	共通演題	「ASEAN諸国の中小企業政策：マレーシアを中心に」	
	コーディネーター	三井 逸友 (嘉悦大学)・足立 文彦 (金城学院大学)	
	司会	弘中 史子 (滋賀大学)	

報告1	船橋 學氏	(国際協力機構)			
	ASEAN 諸国の中小企業政策の比較と今後の展望				
報告2	Zariyawati Binti Mohd Ashhari 氏	(プトラ・マレーシア大学)			
	マレーシアの中小企業の現状と課題				
報告3	関根 成子氏	(日本貿易振興機構)			
	マレーシアに進出する日本企業の現状と課題				
18:00~20:00	懇 親 会	くすのきテラス 1階 キンシャチ ダイニング			
	《第2日目》	9月15日(日)			
9:00	受付開始	受付：キャッスルホール 1階入口、会員控室：1104 教室			
9:30~10:50	自由論題報告 (その2)	(キャッスルホール 1階・2階)			
第5分科会	(1102 教室)	【地域】	座 長	遠山 恭司	(立教大学)
(1)	美濃タイル業界における人的資源の統合と展開についての考察		報告者	澤田 誠	(愛知淑徳大学大学院生)
	ーインターナル・マーケティング視点による事例からー		討論者	木村 弘	(広島修道大学)
(2)	イタリア産地企業を觀る意義について		報告者	児山 俊行	(大阪成蹊大学)
	～日本産業集積地の中小製造業の発展方向に関連して～		討論者	額田 春華	(日本女子大学)
第6分科会	(1103 教室)	【情報関連企業】	座 長	加藤 敦	(同志社女子大学)
(1)	中小ソフトウェア業の存立とビジネス拡大に関する考察		報告者	竹下 智	(大阪経済大学大学院生)
			討論者	安藤 信雄	(中部学院大学)
(2)	地方都市における中小企業の集積要因と働き方改革の関係性に関する考察ー徳島県神山町を事例としてー		報告者	梅村 仁	(大阪経済大学)
			討論者	八幡 一秀	(中央大学)
第7分科会	(1203 教室)	【経営】	座 長	寺岡 寛	(中京大学)
(1)	中小企業経営者の意思決定プロセスに関する実証研究		報告者	池谷 圭右	(東洋大学大学院生)
	ー外部専門家の関与を中心としてー		討論者	海上 泰生	(日本政策金融公庫)
(2)	中小企業診断士に関する課題探索的検討		報告者	川村 悟	(関西外国語大学)
	ー統計史料の考察を中心にー		討論者	岡田 浩一	(明治大学)
第8分科会	(1204 教室)	【企業成長】	座 長	出家 健治	(熊本学園大学)
(1)	岐阜県関市の刃物業界における商品開発		報告者	今永 典秀	(名古屋産業大学)
	ークラウドファンディングを活用した事例からー		討論者	山本 篤民	(日本大学)
(2)	低成長期における日本の中小企業の成長指向性		報告者	黄 完晟	(九州産業大学)
	～製造業を中心に～		討論者	大前 智文	(岐阜協立大学)
11:10~16:30	統一論題「事業承継と中小企業～大廃業時代を生き抜く中小企業～」	(アガルスタワー10階アガルスホール)			
11:10~12:10	統一論題 (その1)		座 長	佐竹 隆幸	(関西学院大学)
(1)	後継経営者の状況的学習と課題		報告者	神谷 宣泰	(名古屋市立大学)
	ー中小製造業の事業承継と経営革新ー		討論者	黒瀬 直宏	(嘉悦大学)
12:10~13:00	昼食休憩	会員控室：キャッスルホール 1階 1104 教室			
13:00~15:00	統一論題 (その2)		座 長	渡辺 俊三	(名城大学)
(2)	事業承継問題の陰に潜む“技能・ノウハウ”の承継問題～経営者の		報告者	鉢嶺 実	(信金中央金庫)
	バトンタッチだけでは完結しない現場レベルの承継問題を考える～		討論者	山田 基成	(名古屋大学)
(3)	老舗・長寿企業の事業承継～京都老舗企業にみるイノベーション～		報告者	辻田 素子	(龍谷大学)
				松岡 憲司	(龍谷大学)
			討論者	高橋 美樹	(慶應義塾大学)
15:00~15:15	休 憩				
15:15~16:30	統一論題討論会				
	座 長	佐竹 隆幸(関西学院大学)・渡辺 俊三(名城大学)			
	パネリスト	神谷 宣泰(名古屋市立大学)			
		黒瀬 直宏(嘉悦大学)			
		鉢嶺 実(信金中央金庫)			
		山田 基成(名古屋大学)			
		辻田 素子(龍谷大学)			
		松岡 憲司(龍谷大学)			
		高橋 美樹(慶應義塾大学)			
16:30	閉会挨拶	開催部会・開催校代表 林 伸彦(愛知学院大学)			

【日本中小企業学会第 14 期役員選挙開票結果報告】

本学会第 14 期役員選挙は 2019 年 2 月から 7 月にかけておこなわれ、会長候補者として佐竹隆幸会員（関西学院大学）ならびに理事候補者が以下のとおり選出されました。

第一次選挙

理事候補者 20 名を選出するため、3 月 15 日締切（当日消印有効）で投票、3 月 21 日の東部部会役員会で開票をおこない、以下の 20 名が選出されました。

投票状況	投票者数	会員数	投票率
東部部会	75	277	27.1%
中部部会	30	71	42.3%
西部部会	85	164	51.8%
九州部会	10	24	41.7%
総数	200	536	37.3%

(敬称略)

東部部会 (定数 10)		中部部会 (定数 3)		西部部会 (定数 6)		九州部会 (定数 1)		
順位	氏名	票数	順位	氏名	票数	順位	氏名	票数
1.	岡室博之	45	1.	寺岡 寛	17	1.	佐竹隆幸	61
2.	岡田浩一	31	2.	林 伸彦	14	2.	池田 潔	46
2.	駒形哲哉	31	2.	弘中史子	14	2.	太田一樹	46
4.	長山宗広	30		次点以降		4.	関 智宏	42
5.	堀 潔	29	4.	山田基成	10	5.	本多哲夫	35
6.	山本篤民	26	5.	渡辺俊三	8	6.	文能照之	34
7.	高橋美樹	25	5.	大前智文	7		次点以降	
8.	山本 聡	23	6 票以下は省略			7.	西岡 正	31
9.	安田武彦	22				8.	前田啓一	28
10.	鹿住倫世※	21				9.	高田亮爾	27
	次点以降					10.	藤川 健	23
11.	遠山恭司	21					22 票以下は省略	
11.	三井逸友	21						
13.	黒瀬直宏	19						
14.	植杉威一郎	15						
15.	渡辺幸男	13						
16.	濱田康行	12						
16.	植田浩史	12						
	11 票以下は省略							

※得票同数のため、抽選により決定した。

第二次選挙

追加理事候補者 10 名を選出するため、第 1 次選挙で選出された理事候補者 20 名により、5 月 7 日締切（当日消印有効）で投票、5 月 25 日の東部部会役員会で開票をおこない、以下の 10 名が選出されました。

投票者数：19 名 延べ投票数 182 票

(敬称略)

東部部会			中部部会			西部部会			九州部会		
順位	氏名	票数	順位	氏名	票数	順位	氏名	票数	順位	氏名	票数
6.	遠山恭司	10	1.	山田基成	15	2.	西岡 正	14	3.	大田康博	12
			9.	渡辺俊三	9	4.	前田啓一	11	4.	出家健治	11
			10.	大前智文	7	6.	高田亮爾	10			
						6.	藤川健	10			
次点以降											
11.	渡辺幸男	6				13.	太田進一	5			
11.	八幡一秀	6				13.	梅村 仁	5			
13.	三井逸友	5									
13.	植田浩史	5									
2 票以下は省略											

会長選挙

会長選挙は理事候補者 30 名により、7 月 10 日締切（当日消印有効）で投票、7 月 13 日の東部部会役員会で開票をおこない、佐竹隆幸会員が会長候補者として選出されました。

投票者数：26 名 投票数：26 票

(敬称略)

会長候補者	佐竹隆幸（関西学院大学）	13 票
	堀 潔（桜美林大学）	8 票
	岡室博之（一橋大学）	3 票
	他 2 名（各 1 票）	2 票

【事務局からのお知らせとお願い】

【第40回会員総会 委任状提出のお願い】

会員総会にご出席いただけない場合は、全国大会準備委員会から別途送付される報告要旨集等に同封される委任状に記入・押印のうえ、必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。

【会費納入のお願い】

個人会員会費を未納の方は下記郵便振替口座まで納入をお願い申し上げます。個人会員会費は7,000円です。なお、大学院博士後期課程在籍中の会員（学生証のコピーを提出申請した会員）、シニア会員（昨年10月31日現在で70歳に達し、専任の職を有しない会員）については事前の申請により4,000円に減額されます。

郵便振替口座：《口座記号番号》00110-6-730792 《加入者名》日本中小企業学会

振込用紙を遺失された場合、振込手数料をご自身でご負担の上、会費を納入くださいますようお願いいたします。振込手数料を事務局側で負担することにより領収証の発行を省略させていただいております。振込の際に発行される「払込金受領証」を領収証としてご利用ください。

【学会論集の発送について】

学会論集は、近日中に、2019年7月15日時点で当該年度分までの会費納入が郵貯ダイレクト上で確認できた方のみ発送させていただきます。なにとぞご理解とご協力をお願い申し上げます。

【第9回アントレプレナーシップ・コンファランスについて】

2020年2月11日（火・祝日）に、首都大学東京秋葉原サテライトキャンパスで、日本中小企業学会、日本ベンチャー学会、企業家研究フォーラム、ファミリービジネス学会の共催による「第9回アントレプレナーシップ・コンファランス」が開催されます。この会議は、アントレプレナーシップに関連する学会の若手研究者の研究を支援する目的で、ペーパー・デベロップメント形式による集中的な議論を通じ、研究論文を発展させることを目的とするものです。報告概要の締切は8月31日（土）となっています。詳細は学会HPをご覧ください。

【ご住所・ご所属の変更等について】

ご住所・ご所属に変更等がございましたら下記の連絡先までメールでのご連絡をお願い申し上げます。

日本中小企業学会・本部事務局

【事務局連絡先】

〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20

東洋大学 経営学部 山本 聡 研究室気付

電子メール jasbs@tku.ac.jp